

25

ヴァンサンカン



夢の豪華ツーショット実現!

玉木宏さん
黒木メイサさん

6

JUNE
2008
No.345



Michelle Smith

ミッシェル・スミス

トニー・シーマンの絵画とシンプルなソファが置かれたリビングのコーナー。クラシックなベースに、コンテンポラリーアートやヴィヴィッドな色と豹柄のクッションが映える。思いっ切り良い小物づかいがクールさを醸し出す秘訣。奥には、1940年代のシャンデリアにアールデコのテーブル。ヴァンテージのギルバート・ローアの椅子で構成された、インテリゲンタなダイニングルームが

file 21

Celebrity
「星の光り」
Deco
プライベート空間はよりこころ

Photos : LUCAS ALLEN Hair & Make-up : STACY BENEKE (Mark Edward Inc)
Coordination : MAKIKO MORI Direction : TOMOKO Ikegai

噂のセレブリティ・デコ

25歳

ヴァンサンカン



夢の豪華ツーショット実現!

黒木メイサさん
黒木メイサさん

6
JACO
2018
No. 3.14



リフォームでミックスと売とそれぞれ専用についたウォーキングクローゼット。トリーの洋服やミノ・プラニックの靴、エルメスやシャネルのバッグがひと目で見渡せ、毎朝のコーディネートも快適にできそう



白とベージュを基調にした優しい雰囲気のベッドルーム。洗いやンター・後押し、のナイトテーブルやアンティークのガラスのランプ。造作でないレングラントを、リネン類はマディソン・アベニューの「アラン」で



夫のアンドリュエー・オシュリン氏と結婚して5年、1歳3か月になる娘のソフィアと3人の子供たち。グリーンで優しい色でまとめたソフィアの部屋は、カワムがぬいぐるみや絵本、おもちゃがいっぱい!

「ミリー」デザイナーの N.Y.上流趣味の家

N.Y.ソーキャットのライフスタイルに合った、レディライクなデザイン。このブランドのデザイナー、ミッシェル・スミス自身も注目の社交界メンバーで、マンハッタンの上流階級、アップパーイーストサイドで暮らして、います。

その住まいは「プリティ」と呼ばれる前に建てられたアップパーイスト。広い天井が特徴で、最もプレステージが高いとされる建物、ミッシェルは「タウランハウス」という名にちなみ、1年をかけたリノベーション期間を経て引っ越ししました。フレンチ・スウェーデンを、この住まいに合わせて実装もす

べて新調。おぼあちまの家にクイルを差すインテリア。をテーマに、室内を「カラデザイン」して、きました。クラシックな品のある空間にクールな現代アートや実質のエアレンスが登場している室内は、まさにそのとき、常に色、パターン、プリント、テキスタイルをミックスすることが好き。それと同じことをインテリアでもしてみたかった(2)。

天井まで一面窓のリビングルームでは、カクテルパーティーが開かれて社交の舞台に、歩いてすぐのセントラルパークやマディソン街へは友達達とランチやショッピング、そんなソリッドライフの生活の楽しみが溢れている。美しい住まいです。

建ててに匹敵する豪華な天井一面のクラシックなデザインが、19世紀末の建築家、ウィリアム・ランド・ノースが設計した。90年代アメリカが、この部屋は、ほかにも19世紀の風情、中東系キープに基調を築かれたアンティークが、様々な、家具は、色や素材の対比の、時のセンスと趣向なく、発見しています。

25 ヴァンサンカン



夢の豪華ツーショット実現!
玉木宏さん
黒木メイサさん

6
Date
2008
No. 545

自由自在なミックス・テイスト、その感性こそがラグジュアリー。
N.Y.ソーシャライツの豊かなライフスタイルが表現されて

玄関ホールを抜けると、2階建てに広がる豪華の天井に一面の
窓が「ハリウッドのドラマチックな風景が、[光る巨大なシャンデリアが
みたくて]」とミッシェルが驚愕する。これは、ニューヨーク市
区のアナトーの邸で暮らす30年代アメリカの豪族の邸宅
一帯のチャーム・ポイント。ほかにも19世紀の美しい中国製キャ
ビネット、白とイエローのセブツクリに輝き出したアンティーク
フェア、30年代のサオナリー絨毯など、驚くほどさまざまなテイストの
家具をミックス、ミッシェル独特のセンスを遺憾なく発揮しています

